

1-1 分析要約

◇雄勝地区

▼平成 27 年度

業種		平成27年							収益性			生産性	売上設備 投資額率
コード	業種名	売上高	売上総利益	営業利益	人件費	減価償却費	付加価値額	設備投資額	売上総利益 率	営業利益率	売上高付加 価値額	付加価値労働 生産性	
04	水産養殖業	818,654,224	657,137,723	252,085,242	49,156,436	68,141,275	369,382,953	0	80.3%	30.8%	45.1%	751.4%	-
07	識別工事業(設備工事業を除く)	372,448,125	260,878,842	-6,802,208	46,141,926	7,368,178	46,707,896	0	70.0%	-1.8%	12.5%	101.2%	-
32	その他の製造業	28,485,561	16,559,375	6,791,849	0	1,808,952	8,600,801	0	58.1%	23.8%	30.2%	-	-
44	道路貨物運送業	185,071,619	185,055,259	5,972,676	3,973,000	6,830,681	16,776,357	0	100.0%	3.2%	9.1%	422.3%	-
57	飲食料品小売業	152,948,807	69,415,461	22,811,632	11,775,934	7,713,783	42,301,349	0	45.4%	14.9%	27.7%	359.2%	-
87	機械等修理業(別掲を除く)	37,873,556	22,091,387	7,610,514	4,956,000	2,392,554	14,959,068	0	58.3%	20.1%	39.5%	301.8%	-
総計		1,657,436,632	1,235,709,945	297,387,984	117,673,296	96,265,084	511,326,364	0	74.6%	17.9%	30.9%	434.5%	-

▼平成 28 年度

業種		平成28年							収益性			生産性	売上設備 投資額率
コード	業種名	売上高	売上総利益	営業利益	人件費	減価償却費	付加価値額	設備投資額	売上総利益 率	営業利益率	売上高付加 価値額	付加価値労働 生産性	
04	水産養殖業	890,302,718	669,169,218	237,552,634	51,956,948	60,524,038	350,033,620	0	75.2%	26.7%	39.3%	673.7%	-
07	識別工事業(設備工事業を除く)	336,152,737	246,983,070	36,399,691	36,978,364	6,704,265	80,082,320	0	73.5%	10.8%	23.8%	216.6%	-
32	その他の製造業	25,688,903	14,873,261	6,491,876	0	1,770,656	8,262,532	0	57.9%	25.3%	32.2%	-	-
44	道路貨物運送業	147,572,136	147,385,066	-9,538,542	3,188,000	10,562,467	4,211,925	0	99.9%	-6.5%	2.9%	132.1%	-
57	飲食料品小売業	143,939,103	62,558,854	13,989,173	12,801,884	9,166,308	35,957,365	0	43.5%	9.7%	25.0%	280.9%	-
87	機械等修理業(別掲を除く)	35,016,854	23,186,262	9,847,449	5,764,000	2,408,436	18,019,885	0	66.2%	28.1%	51.5%	312.6%	-
総計		1,635,436,555	1,186,378,399	302,996,489	112,349,196	93,168,352	508,514,037	0	72.5%	18.5%	31.1%	452.6%	-

▼平成27年度 対 平成 28 年度

		対前年比(平成27年 対 平成28年)				
業種		収益性			生産性	
コード	業種名	売上総利益率	営業利益率	売上高付加価値額	付加価値労働生産性	売上設備投資額率
04	水産養殖業	93.6%	86.7%	87.1%	89.7%	-
07	識別工事業(設備工事業を除く)	104.9%	-592.9%	190.0%	213.9%	-
32	その他の製造業	99.6%	106.0%	106.5%	-	-
44	道路貨物運送業	99.9%	-200.3%	31.5%	31.3%	-
57	飲食料品小売業	95.8%	65.2%	90.3%	78.2%	-
87	機械等修理業(別掲を除く)	113.5%	139.9%	130.3%	103.6%	-
総計		97.3%	103.3%	100.8%	104.2%	-

要 約

「売上総利益率」⇒ 「水産養殖業」、「飲食料品小売業」では平成 27 年度と比較し低下傾向が見られる。一方で「機械等修理業（別掲を除く）」では 13.5%の向上が見られます。

「営業利益率」 ⇒ 売上総利益率では前年同水準を保っている「識別工事業（設備工事業を除く）」、「道路貨物運送業」ではマイナス値となっている。平成 27 年又は平成 28 年で赤字となっていることが要因。「水産養殖業」、「飲食料品小売業」は営業利益率の低下が見られ「その他の製造業」、「道路貨物運送業」では向上している。

「付加価値額率」⇒ 「道路貨物運送業」では 68.5%低下しており、赤字が要因の一つに挙げられます。「識別工事業（設備工事業を除く）」は 90.0%増加しており赤字からの回復が要因に挙げられます。